

社会科のねらい

- (1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心とするとともに、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情を育てるようにする。
- (2) 日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方や我が国と関係の深い国の生活や国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくを自覚できるようにする。
- (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を社会的事象の意味をより広い視野から考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるよう

学習予定

学期	学習する単元の名称	主な学習内
前 期	1 日本の歴史 ①縄文のむらから古墳のくにへ	・米づくりによって当時の社会や人々の暮らし
	②天皇中心の国づくり	・大仏建立や貴族の生活について調べ、当時の
	③武士の世の中へ	・武士の起こりや暮らしについて調べ、当時の
	④今に伝わる室町文化	・武士や民衆の中から生まれた室町文化を通して文化遺産の意味を考える。
	⑤戦国の世から江戸の世へ	・江戸幕府の政策を調べ、武士による政治や人
	⑥江戸の文化と新しい学問	・社会の安定にともなって町人文化が栄え、新しい時代への動きに影響したことを理解し、人々の文化遺産の意味を考える。
後 期	⑦明治の国づくりを進めた人々	・黒船来航や明治政府の改革内容を調べ、日本
	⑧世界に歩み出した日本	・条約改正や国民の生活の変化に関心を持ち、を学ぶ。
	⑨長く続いた戦争と人々の暮らし	・日中戦争から第二次世界大戦に至る歴史につ
	⑩新しい日本、平和な日本へ	・戦後の国民生活や政治について調べ、日本の
	2 わたしたちの生活と政治 ①わたしたちの願いを実現する政治	・日常生活と政治の働きとの関係を知り、政治
	②わたしたちの暮らしと日本国憲法	・日本国憲法について調べ、憲法の3つの柱に
	3 世界の中の日本 ①日本とつながりの深い国々	・日本とつながりの深い国について調べ、世界
	②世界の未来と日本の役割	・日本の国際交流の様子や国際連合の働きについて関心をもつ。 ・世界の国の人々と共に生きていくことの大切

評価の観点

授業への
め、発表、

社会科では、次の4つの観点で各学期単元ごとに評価します。

- ①学習に関心を持ち、進んで取り組もうとする。
- ②日本の歴史・政治・国際理解に関する社会事象について思考・判断したことを、適切
- ③日本の歴史・政治・国際理解に関する社会事象について調査し、集めた情報をまと

理解を深めるようにす
国際社会における我が
ことが大切であること
効果的に活用し社会的
にする。

容

が変化したことを学ぶ。

政治・文化を学ぶ。

政治・文化を学ぶ。

て、人々の願いや働き、代表的

々の暮らしについて学ぶ。

しい学問が起き、それらが新し
の願いや働き、代表的な文化遺

の近代化の様子について学ぶ。

世界に歩み出した日本の様子

いて調べる。

今後の課題について考える。

に関心をもつ。

ついて考える。

の国々との深い結びつきにつ

いて調べ、日本の国際協力に

さを考える。

参加態度、調べ学習のま
ノート、単元テストなどを参

刃に表現することができる。
:めることができる。